

平成27年度 子ども・子育て支援施策について

1. 平成27年度 教育・保育給付にかかる就学前施設利用等の状況

○ 八尾市子ども・子育て支援事業計画と平成27年度当初実績 (単位:人)

		平成27年度				計
		満3歳以上 教育標準 時間認定 (1号)	満3歳以上 保育認定 (2号)	満3歳未満 保育認定 (3号)		
				0歳	1・2歳	
計画	児 童 数	6,614		1,958	4,215	12,787
	量 の 見 込 み	2,870	3,000	400	1,770	8,040
	確 保 方 策 (A)	2,888	3,060	373	1,560	7,881
実績	児 童 数	6,603		1,954	4,320	12,877
	確 保 実 績 (B)	2,908	3,001	365	1,705	7,979
確保方策と確保実績との差 (B-A)		20	▲ 59	▲ 8	145	98

【参考】

1 就学前児童の状況 (単位:人)

年 齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
平成27年3月31日現在	1,954	2,126	2,194	2,167	2,218	2,218	12,877

2 認定区別就学前施設利用の状況(注1) (単位:人)

認 定 区 分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
1号認定(教育標準時間認定):注2				69	520	589	1,178
2号認定(保育認定):注3				1,031	980	990	3,001
3号認定(保育認定):注4	365	757	948				2,070
新制度に移行しない幼稚園:注5				539	619	572	1,730
合 計	365	757	948	1,639	2,119	2,151	7,979

注1: 他市在住児童を除き、1号認定(教育標準時間認定)及び新制度に移行しない幼稚園は平成27年5月1日現在で、2号及び3号認定(保育認定)は平成27年4月1日現在の児童数

注2: 1号認定(教育標準時間認定)とは、満3歳以上の小学校就学前の子どもで、学校教育のみを受ける子ども

注3: 2号認定(保育認定)とは、満3歳以上の小学校就学前の子どもで、保育を必要とする子ども

注4: 3号認定(保育認定)とは、満3歳未満の保育を必要とする子ども

注5: 新制度に移行しない幼稚園とは、施設型給付の対象となる教育・保育施設として「確認」を受けない申出を行った幼稚園

3 保育認定に係る待機児童等の状況(平成27年4月1日現在) (単位:人)

年 齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
入 所 保 留 児 童 数	22	71	35	7	2	1	138
内、待機児童数	1	12	6	0	0	0	19

2. 平成27年度 地域こども・子育て支援事業の実施について

(1) 利用者支援事業

	実績	計画
	平成26年度	平成27年度
実施箇所	—	1 か所
・平成27年8月より支援員を市役所窓口配置し、教育・保育施設や地域子ども・子育て支援事業の情報提供や相談・助言を行います。		

(2) 延長保育事業

	実績	計画
	平成26年度	平成27年度
延べ利用人数	1,942 人	2,050 人
・保育所及び認定こども園(公立7か所 私立36か所)で実施します。		

(3) 放課後児童健全育成事業

	実績	計画
	平成26年度	平成27年度
延べ利用人数	2,654 人	3,050 人
利用定員	3,040 人	—
・すべての小学校区に設置し、6年生までの児童を受け入れます。また、基準を満たせるよう、保育環境の改善に取り組みます。		

(4) 子育て短期支援事業(ショートステイ事業)

	実績	計画
	平成26年度	平成27年度
延べ利用人数	74 人日	110 人日
・引き続き、4か所の施設に受け入れを依頼します		

(5) 乳幼児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん事業)

	実績	計画
	平成26年度	平成27年度
利用人数	1,848 人	1,960 人
・4か月児健康診査までにすべての家庭を保健師が訪問します。		

(6) 養育支援訪問事業

子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

	実績	計画
	平成26年度	平成27年度
子育てパートナー	9 人	50 人
ママ・サポート	10 人	
・子育てに不安や悩みを抱えている家庭に子育てパートナーが訪問し、相談やアドバイスを行います。 ・産後にヘルパーが訪問して家事や育児の援助を行うママ・サポートを平成27年度より出産前にも利用できるようにし、妊娠・出産から子育ての切れ目のない支援を進めます。 ・児童虐待の発生予防と早期発見・早期対応のために、引き続き、要保護児童対策地域協議会において、関係機関との連携を図ります。		

(7) 地域子育て支援拠点事業

	実績	計画
	平成26年度	平成27年度
延べ利用人数	21,457 人回	23,000 人回
・つどいの広場を3か所増設し、すべての中学校区に1か所配置します。		

(8) 一時預かり事業

	実績	計画
	平成26年度	平成27年度
幼稚園の一時預かり	72,985 人日	87,240 人日
その他の一時預かり	15,528 人日	
・家庭で保育を受けることが一時的に困難になった乳幼児を一時的に預かる事業を私立保育所及び認定こども園で実施します。 ・幼稚園在園児を対象とした預かり保育をすべての幼稚園で行います。		

(9) 病児・病後児保育事業

	実績	計画
	平成26年度	平成27年度
病児・病後児対応型	2 か所	—
体調不良児対応型	5 か所	—
延べ利用人数	1,896 人日	3,670 人日
病児・病後児対応型を2か所、体調不良児対応型を5か所にて実施します。		

(10) 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)

	実績	計画
	平成26年度	平成27年度
延べ利用人数	2,302 人	2,070 人
引き続き、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と援助を行うことを希望する者の相互援助活動に関する連絡・調整を行います。		

(11) 妊婦健康診査

	実績	計画
	平成26年度	平成27年度
延べ利用人数	24,841 人回	25,900 人回
妊娠期間中、一人あたり14回まで妊婦健康診査の費用を助成します。平成27年8月1日より助成上限額を拡充します。		

(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

平成27年度の実施予定はありません。

(13) 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

平成27年度の実施予定はありません。

3. 平成27年度 子ども・子育て支援の主な取り組みについて

子ども・子育て支援施策の推進に向けて、今年度、さまざまな取り組みを実施します。八尾市こどもいきいき未来計画の基本理念「みんなでつくる子どもの未来と幸せ」の実現をめざし、交付金等を活用しながら進めていきます。

取り組み	概要
子育て世帯向けやおプレミアム商品券発行	国の交付金を活用し、地域の消費喚起と子育て世帯の生活支援を図るため、やおプレミアム商品券を発行します。
教育・保育環境充実事業 (絵本deふれあい事業)	市内の幼稚園・保育所(園)及び認定こども園に絵本や紙芝居などを配架し、絵本の貸し出しを行い、家庭における教育力の強化と親子がふれあう時間の充実を図ります。
八尾市子育て世帯支援事業	子どもを生み育てやすい八尾のまちをめざし、父親の子育て参画を促進し、子育てしやすい環境の充実を図るために、団体・グループが自主的に取り組む活動を助成します。
子どもや若者のライフプランニング支援事業	若者が結婚・妊娠・出産・子育てに関する正しい知識を身につけられるよう、講座の開催や啓発冊子の作成を行います。
遊び場・赤ちゃんの駅等検索アプリ構築	子育て家庭などを対象に、子どもの遊び場や赤ちゃんの駅の検索機能など各種子育て支援サービスの必要な情報を提供する子育て支援アプリを構築します。
母子保健相談員による訪問	助産師等の専門知識をもった母子保健相談員が妊産婦に訪問や面接を実施し、安全・安心な出産が迎えられるよう妊娠期からの不安や悩みの相談を行います。
赤ちゃんの駅整備事業	子育て中の親子が安心して外出できるよう、授乳やおむつ替えのできる施設を登録する「赤ちゃんの駅事業」を推進するため、民間施設の設備整備費用を補助します。
乳幼児とのふれあい体験	将来、子どもを持つことへの関心を高めるために、保育所で乳幼児とのふれあい体験を行います。
プレママ・親子相談・交流事業	地域の子育て力の向上や出産や子育てについての身近な相談場所として、コミュニティセンターで、月1回、絵本の紹介や保育士・保健師等による相談支援を行います。
子ども・子育てフォーラム	子どもも大人も一緒になって楽しみながら、「八尾市こどもいきいき未来計画」の周知や本市の子ども・子育て支援の“輪”を広げるために、子ども・子育てフォーラムを開催します。
八尾っ子元気・やる気アップ提案事業 (子どもの「あったらいいな」実現部門)	『巨大迷路大会』 「みんなで大きい迷路をつくりたい」という子どもの提案をもとに、子どもたちが設計・組み立て・運営を行う巨大迷路をみんなで楽しめます。 『八尾っ子お笑い道場』 「人を楽しませたいからお笑い芸人の体験をしてみたい！」という子どもの提案を実現します。お笑い芸人から笑いのコツを学び、ネタを考えて、みんなの前で披露します。
八尾っ子おしごと体験	子どもたちが保育士や消防士などの仕事を体験し、自身の将来について考えるきっかけとします。